

三島まで流れ着いた

富士山の溶岩流と湧水 を巡って高低差を体感

約1万年前に新富士火山から流れ出した溶岩流は、愛鷹山と箱根山の間
の谷を約40km近く流れ下り、三島市街の大地を造りました。三島溶岩
と名付けられた溶岩流は、楽寿園や白滝公園などで止まりました。

溶岩の隙間を流れてきた富士山に降った雨や雪は、溶岩流の末端三島市
街地で湧き出し、豊富な湧水は水の都の人々の生活を潤して、また観光
客を惹きつけています。かつての伊豆諸島の火山神をまつる三嶋大社に
も立ち寄ります。



開催日時：5月4日（祝/土） 時間：9:30～12:00（集合：9:20）

集合場所：三島市立公園・楽寿園 駅前入場口（三島市一番町19-3）

料金：お1人様 大人1,700円、小中学生 850円

催行人数：2人～10人

コース：楽寿園＞ 源兵衛川＞ 東海道三島宿＞ 三嶋大社＞
白滝公園＞ 三島駅南口（徒歩約3km,）

* 別途、楽寿園の入園料(300円)が必要です 有料駐車場あります

後援：伊豆半島ジオパーク推進協議会

主催：伊豆半島ジオガイド協会
<http://www.izugeoguide.org>